

いまさら聞けない疑問？ にもお答えいたします！

企業価値を上げる IR・SR の理論と実践

～総会運営における ESG 投資家・アクティビスト対策、株主との対話の実態と対策

講師 弁護士 山田剛志氏

成城大学法学部教授・博士（法学）・弁護士法人日新法律事務所代表弁護士
日本瓦斯社外取締役他複数の上場企業、非上場企業の監査役等を兼務。

販売期間 2024年9月30日（月）まで

（2024年3月28日（木）収録：約3時間）

- このセミナーは収録したセミナーを動画配信でご視聴いただけます。視聴期間は2週間です。
- 参加費をお振込みいただいた後に、視聴ページ URL とログイン情報をメールでお送りします。

コーポレートガバナンス・コードが施行され、株主との対話ガイドラインが改訂された。その結果、株式持合が解消され、過半数が浮動株の上場会社も多い。講師の調査によると、上場企業約3800社の中には、IR(Investor Relations) 専門の部署がなく、自社の実質株主も知らず、株主に求められたら面談して、開示しない企業が3割程度いると推計される。つまり、多くの上場会社は、株主との対話（エンゲージメント）を有効活用していない。2024年は、株主の中にアクティビストや ESG 投資家からの面談要請も多い。上場企業は、これらにどう対応したら良いだろうか。さらに、アクティビストから株主提案が出たり、ESG 投資家の提案に議決権行使助言会社から、賛成推奨がでたらどうすれば良いだろうか？

上場企業は、資本市場の声を聞き、会社として真摯に対応し、投資家や市場に向けて情報発信をするという意識が必要だ。本講座では、上場会社の役員等、IR 担当部署、総務部にむけて、株主総会対策だけでなく、株価を含む自社の企業価値を上げるための「攻めの IR・SR (Shareholder Relations) のための理論と実践方法」をお伝えする。

序論 エンゲージメントの進化と課題

1、わが国上場企業のエンゲージメントの現状と課題

- 1) 上場企業のエンゲージメントの現状
- 2) アナリスト・海外投資家との対話
- 3) 物言う株主・ESG 投資家との対話と現状

2 あるべき IR とは ～株主と会社のあらたな関係

- 1) 株主総会の変容
 - ①株主の変化 ～総会屋からコーポレートガバナンス・コードへ
 - ②一括上程システムからの移行
 - ③完全オンライン化による株主総会に対応
- 2) 株主総会から株主との対話へ
 - ①議決権の主戦場は、株主総会から IR の現場に移っている
 - ②総会当日は既に決着が付いている
 - ③資本市場と向き合う覚悟を持つ

3、企業価値を高める IR・SR 実践編

- 1) 実質株主調査と最新情報の把握
- 2) あるべき自社株主構成を検討する
- 3) 資本市場の要望を聞き、自社体制を向上させる
 - ①自社情報をどのように発信するか
 - ②資本市場の要望をどう取り込むか
- 4) 実働部隊（営業・製造等）と IR（総務を含む）は企業の両輪である。
- 5) 企業価値を高める IR とは？

※法律事務所ご所属の方は、ご参加をご遠慮願います。

山田剛志(ヤマダツヨシ)氏 1965年生まれ。

銀行勤務を経て、1996年一橋大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得。同年新潟大学法学部助教授、2004年新潟大学大学院実務法学研究科（法科大学院）准教授、2010年成城大学法学部教授。2000年～2001年 Columbia 大学 Visiting Scholar。2004年弁護士登録。2010年東京弁護士会。2019年弁護士法人日新法律事務所代表弁護士。https://www.nisshin-law.jp 主に企業法務を中心に、株主対策、買収防衛策を巡る意見書、取締役の責任、コンプライアンス、訴訟対応、第三者委員会等の事件を扱う。

著書・業績多数。本講演に関連するもの

- ・「実質株主の日々開示が不可欠 日本企業、統治の課題」(2023年4月6日日本経済新聞「経済教室」)
- ・「アクティビストと情報漏洩(上)(下)」(共著、旬刊商事法務 2304、2306号) 2022年
- ・「上場企業と株主・投資家との対話の実態と規制への法的視座(1)(2)(3) -株主・投資家との対話に関する上場企業アンケート調査からの考察-」(旬刊商事法務 2268～2270号) 2021年
- ・「ヘッジファンド・アクティビズムの隆盛と株主の権利」(旬刊商事法務 2199号 26-34頁) 2019年・「わが国におけるヘッジファンド・アクティビズムに対する法的対応と課題(1)～(10)」(共著、商事法務ポータル) (2018年4月23日～5月9日)

録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会

■後援 金融財務研究会

https://www.kinyu.co.jp

Facebook : https://www.facebook.com/keichoken

Twitter : https://twitter.com/keichoken05

Blog : https://www.kinyu.co.jp/blog/



販売期間

2024年9月30日（月）まで

※収録日：2024年3月28日（木）【約3時間】

視聴ページのログインIDを発行後、2週間ご視聴が可能です。
資料は、ログイン後に視聴ページからダウンロードしてご利用いただけます。
(資料の無断複製はご遠慮ください)

参加費

35,000円（消費税を含む）

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

経営調査研究会

ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリンヒルビル

TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいてもお申し込みも承ります。請求書をお送りいたしますので、下記口座にお振込ください。クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。
ご入金確認次第、視聴用URLとログインID、パスワードをメールでお送りいたします。（但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。）

ご記入いただきました個人情報にはセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281
みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

切らずにこのままお送り下さい

企業価値を上げる IR・SR の理論と実践

【アーカイブ】

◆参加申込書◆

FAX 03-5695-8005

2024年 月 日

弊社からのお知らせ、メルマガの送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない 講師へのメールアドレス開示に <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用 セミナーコード 734a(Law-k900734a)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail		
	参加者ご氏名	〒		
	部課名	参加者ご氏名	部課名	
	部課名	部課名	部課名	
	部課名	部課名	部課名	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には請求書を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。